

飛空艇を起動せし勇者よ…
私の名はシルフ…

始まりの勇者と共に魔王と
戦い千年の古から未来の勇者の為に
この飛空艇の礎となった精霊…

1000年の周期を経て
碧の月と朱の月が色を失う時
魔王が再び姿を顕す…

今こそ精霊と人間が再び
手を取り、世界の脅威に
抗う時…

千年前に交された神々との
約束に従い、貴方の力に
なりましょう…

精霊シルフ

- ・千年前に魔王を討伐した初代勇者パーティの一員。
- ・魔王討伐後に神様から何でも一つだけ願いを叶えてもらえる際に、自らを次世代の勇者の為の飛空艇にするようお願いした。

さあ…旅立ちの
準備は整いました…

私に乗って伝説の大陸へ
向かうのです…

わかりました!

あつ…こ、こら！
私に乗ってそいう
意味じゃなくて…!

早く魔王退治に…こらっ！
へ、ベニスを早く抜いて下さい！

あつ♡ わ、私の気持ちいい所を
探すのはやめなさいっ！

い、一体今代の勇者は
何を考えているのですか!?

ふんず

いきなり性行為に及ぶ
なんて…考えられせん！

いいですか、勇者とは…

ちよっ…
は、激し…っ
ああっ！♡

びるる

よ、ようやく
止まって…って
え…も、もしかして
今ナカに…?
…むうっ！

ゴゴゴ…

!?! 外で何か…?

キミが今の時代の勇者？
僕は飛空艇ハイランダー。

偉大なる精霊の長シルフの意志に倣う
精霊でキミと共に魔王を討つべく
600年の眠りに就きしもの…

ええええええ!?
600年!?!
私の400年後!?

…貴女はもしかやシルフ様?

あ、はい…
あ、貴女も飛空艇…?

犬猿の仲だった人間の手を取って
まで魔王を討ち滅ぼした
真の英雄…お会いできて光栄です。
そうです。私はシルフ様の
400年後に船になった精霊…

精霊ハイランダー
・4代目勇者と共に魔王を葬った精霊。
・初代勇者と共に魔王を倒した伝説の精霊シルフに倣い、自らを飛空艇へと変え次代の勇者を待っていた

シルフ様をリスペクトして
代々勇者と共に戦った精霊は
飛空艇になっていのです

そうなの!?

御覧ください。装備もアップ
グレードされています。

リラクゼーションルームに
ジャグジー、ブレイクルームに
バー、レストラン。
当然ベッドルームも一流品を
取り揃えております。

す…凄い…私なんて普通の
ベッドと荷物預かってくれる
変なデカイ鳥しか居ないのに…

え? じゃあもしかして
私はいらぬ子…?

そ、そんなにやあ…

次世代の勇者の為に
思っ飛空艇になったのに…
こんなコトなら勇者達と
一緒に楽しく暮らせばよかった…

偉大なる精霊の長シルフ様…
後は私に任せてシルフ様は
自由に世界を楽しんで下さい

そ、そんなに…私が
一緒に旅をした勇者たちは
もう居ないのに…うう…

お俺はシルフさんと
一緒に行きます!

飛空艇として飛べれば
別にシルフさんでも
問題ないですし…

こ、今代の勇者様…?

ぐす、

あとエッチしちゃいましたし…責任取ります…シルフさん今度は僕と一緒に旅をしましょう

む…

ゆ、勇者しゃま…♡

ぼ、僕だってエッチぐらい出来る…

うおっ!?

今代の勇者の男性器は僕の女性器のサイズに対して十分許容出来るサイズ…

4代目の勇者(女性)ともエッチな事(貝合せ)した事あるし…

胸はシルフ様より小さいけど…

きつとこっちはシルフ様より気持ちいい…



……僕だって出来る…

ハイランダーさん!! 急に何を!!

ぬぎ



ふ…ふ…ふ…うううう…

う、うぐ…う、おっき…



くち

2分後

そ、想定外…今代の勇者の男性器は僕の許容サイズギリギリ…

で、でも頑張って動く…

あ…!!♡こ、これはダメ…!!♡女同士とは全然違う…!!♡

ま…まだ…? まだ今代の勇者は射精しない…?

ぼ、僕はもう限界…

だ…だって…僕も今代の勇者に選ばれたい…

だから頑張る…



ギンちゃん♡

うおおっ!! シルフさんのよりキツイ…!!

む…



ぐちゃっ

ぐちゃっ

ハイランダーさん! そんな無理しないで下さい!



はぁ

はぁ

ハ、ハイランダーさん…!!



そんな可愛い事
言う娘はこうだっ!

っ!?!
い、一体何を...

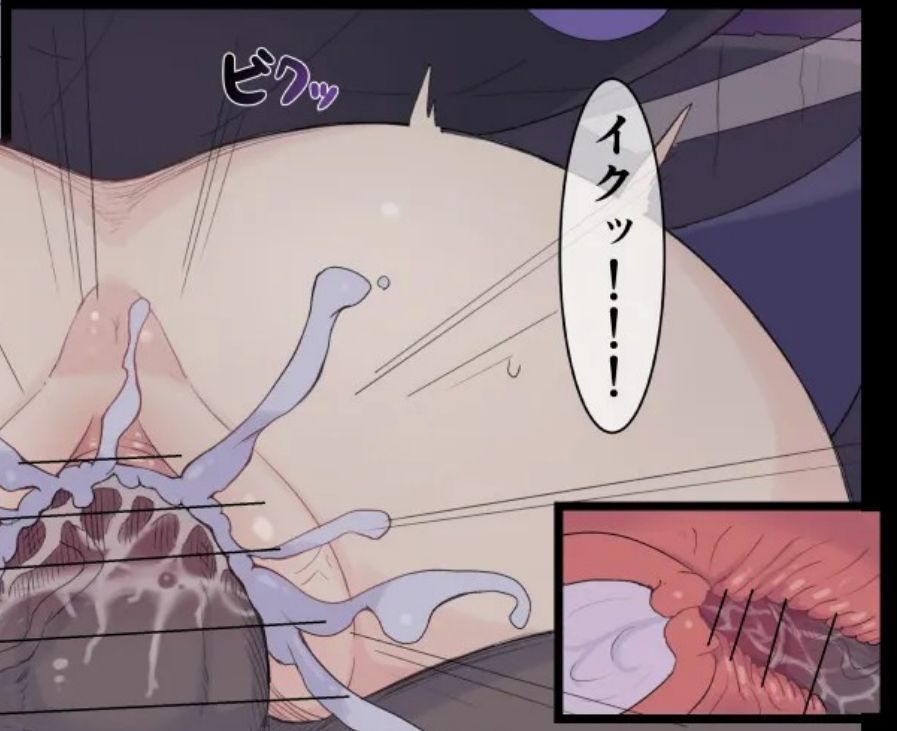
ガッ

うおおおっ!
うおおおっ!



っ!?!
な、なんか来る...っ!♡

こ、これが絶頂...!!
や、ヤダ...怖い...!!
勇者様あ!♡



イクッ!!!

ビクッ

あぁあっ!!



こ、これで僕も連れてって
くれる...??

連れて行きます...
(超気持ち良かった...)

あ...あぁ...♡

ちゅぽぽ...

とろよ...

えっ…こほんっ
良かったですねハイランダーさん

それで勇者様？ いつまで
正妻を待たせるつもりですか？

せ、正妻？

だって先程責任を
取ると仰ったじゃ
ありませんか♡

ハイランダーさん
よりも先に私が言われました♡
なら当然私が一番ですよわ？♡

あっはい

スス…

むち…

あっ…
やっぱり大きいですね…

で、でも正妻なので
頑張ります…♡

ぬるぬる…

そ、そういうば試したい事が
あるんですが試してもいいですか？

え…？ ええ、構い
ませんけれど…

みち…

じゃちよっと
体位を変えて…

あ…こ…ですか？



みやつ!?

ズクッ



な、何をなさる
おつもりなんですか?

すすす...

よしよし、これで
こうして...



あ...あのこれは
ちよっとダメかも...
ってひゃああっ!

ずわん



あー、できませんでした。
感度倍増の淫紋です

感度倍増!?

覚えたけどそもそも
エッチする機会なんか無くて
使ってなかったんですよ

あーやべ...これ間接的に俺にも
かかっているわ...くっこそ気持ちいい...

みち...♡

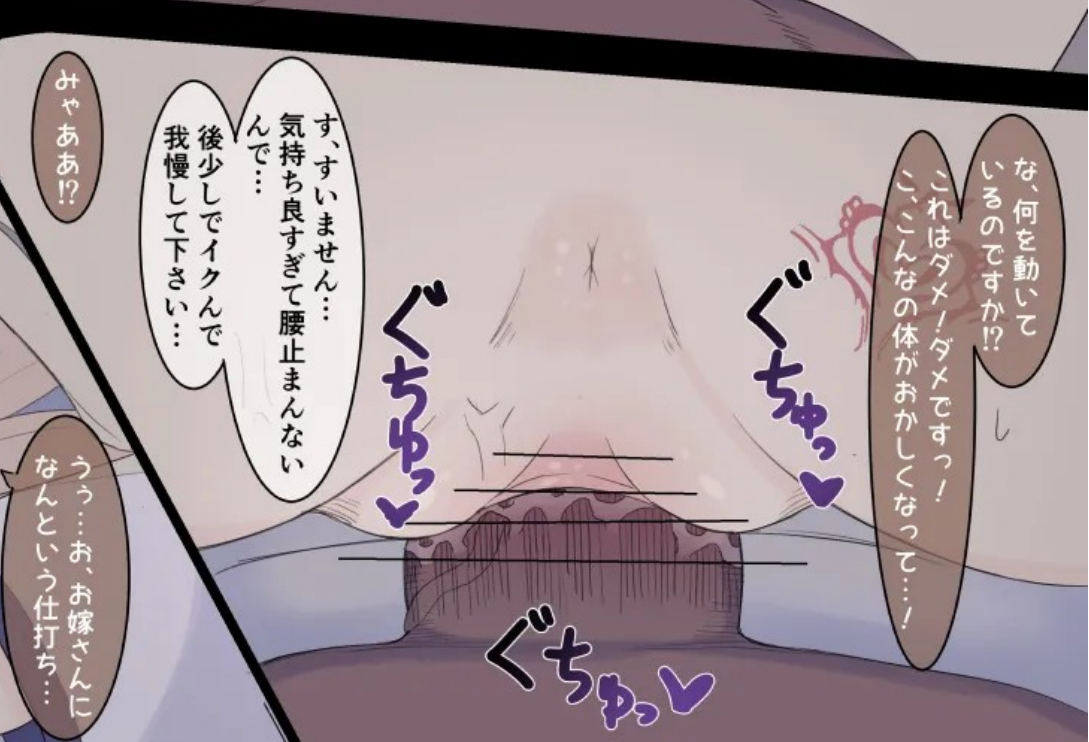


ケ、ケダメノッ!!
このケダメノッ!!

みゃああ!?

す、すいません...
気持ち良すぎて腰止まんない
んで...
後少してイクんで
我慢して下さい...

うっ...お、お嫁さんに
なんという仕打ち...



な、何を動いて
いるのですか!?

これはダメ/ダメですっ!
ここんなの体がおかしくなってる...!

ぐちゃっ♡

ぐちゃっ♡

ぐちゃっ♡

しししし



みゃあああっ！

イクッ！！！！

びゅるっ♡



やっペコレ…
死ぬほど気持ちいい…
次からも絶対コレ
使うわ…

ダーリン…♡
お掃除してあげる…♡

おお…
ハイランダーさん
最高ッス…

このぐらい正妻なら
当たり前…♡

…何か言いましたか
ハイランダーさん？

う…うう…
し、失神するか
思った…

ぬほ…♡



その後…魔王退治にもいかず
連日正妻の座を争って
セックス三昧していた…

今日こそ私に乗って
魔王退治にでかけましょう♡

ダーリン…♡

ダーリン専用の僕に
乗って魔王を倒しに行こう♡

旦那様♡

おわり♡